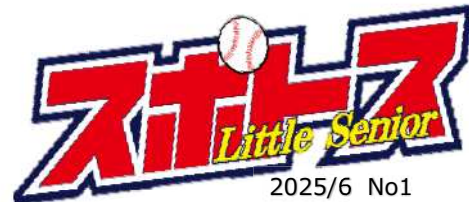




2025 日本選手権大会 決勝トーナメント第1戦



恐れることはな～い
さあ～行こうぜ～♪

◇第3戦◇

令和7年6月14日
清武第2球場

(投) 長谷 福田 鶴田
(捕) 銭盛
(三) 黒田

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	TOTAL
大分南	1	0	0	0	0	2	0	2	9	14
鳥 栖	2	0	0	1	0	0	0	2	2	7

9回
タイムブレーク
鳥栖
悔敗!

第53回 日本選手権九州予選大会 決勝トーナメント 清武第2野球場

11年ぶりの決勝トーナメント！ 逸る気持ちを抑え大分南に挑む第1戦

長谷の立上り 先頭初球いきなりの右前 続く犠打・中前で先制1点を許すも後続を断つ
その裏 1死後2番鶴田の中前から3番黒田の右翼線3ベースにて直ぐに同点に追いつき
2死後、予選リーグから当たっている5番長谷が左前へ運び逆転に成功！流れを掴む！

二回より、立ち直った長谷が要所を締めチャンス等待つ

三回先頭古賀の四球に続き遊法の福田を鶴田の犠打により1死二・三塁のチャンスを作るが
三番黒田・四番江島でものにできず追加点ならず。

続く四回先頭長谷の中前を銭盛の犠打、長谷の三盗で一死三塁。 打者原慎のカウント
3B-2Sからスクイズを決め貴重な1点を追加し突き放す

六回5失・四球・四球の1死満塁 疲れの見える長谷から福田にスイッチし流れを切りたいが
押出し四球・右前打により同点に追いつかれる。

七回は両チームとも3者凡退に倒れ 8回タイムブレーク1死満塁より勝敗を決める試合となる。

8回表 満塁からの左前浅い飛球で2アウト その返球を捕手が弾きさらにカバーが遅れ2点を許す。

その裏 満塁9番古賀1B-2Sから起死回生の同点左前 2死後鶴田の打球は快音を残しサヨナラか
と思われたが、相手ショートのパインプレー阻まれ同点止まり

9回は、2適失4本の安打を集められ万事休す。その裏2点を返すが悔しい敗戦に！

日頃から、アウトを増やすよう守備では心がけるがその守備からの敗戦で、一つのアウトを取ることの難しさ・厳しさを改めて体験した
試合だった。

3年生は、中学硬式野球も残り3ヶ月弱 佐賀県知事杯・九州産業大学学長杯・西日本選手権大会・九州連盟夏季大会と4大会が
待っている。下を向いている場合ではない。次に向かってさらなる努力をして有終を飾ってもらいたいものである。



先発 長谷奏佑



福田虎輝